

埼玉県景気動向指数

平成29年3月分の概要

平成29年5月31日

埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、改善を示している。

2 指数の動き

- 3月のC Iは、先行指数：88.7、一致指数：123.9、遅行指数：115.2となった。
(平成22年=100)
- 先行指数は、前月と比較して1.0ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.30ポイント上昇し、9か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、1.10ポイント上昇し、8か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して1.7ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.87ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.13ポイント下降し、27か月ぶりの下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.9ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.20ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.27ポイント下降し、8か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C6：県建築着工床面積(非居住用)	0.92	C3：県投資財出荷指数	-1.29
C7：県百貨店・スーパー販売額	0.10	C1：県生産指数（製造工業）	-1.04
C9：県耐久消費財出荷指数	0.10	C2：県所定外労働時間指数（調査産業計）	-0.31
C8：県生産財出荷指数	0.03	C5：県雇用保険初回受給者数	-0.22
C4：県有効求人倍率（除学卒）	0.01		

※ 各個別系列のウェイトは均等である。

4 一致指数の推移

